



# 飯沼中だより 5月

一人ひとりが輝き 学級 学年が輝く学校 平成30年5月1日(火)  
飯沼中学校 TEL 746-7321 さわやか相談室 746-4572  
<http://www.iinumachu.av-center.kasukabe.saitama.jp/> 生徒数 344名 (5月1日現在)

## 正しいことばかけ

校長 野田 隆幸

校舎の周りの田んぼにも水が張られ、田植えの時期になりました。先月9日には、109名の1年生を迎え、本校でも平成30年度が順調にスタートしました。入学式では地域や保護者の皆様へ「伝統の継承と確かな進化」を約束しましたが、その一つである1年生が行う宿泊体験学習を去る4月24、25日にさしま少年自然の家で実施しました。泊を伴う行事の見直しを行い、以前は2年生の夏に、大滝元気プラザで実施していた行事を1年生の4月に変更して、4年目になります。入学後、3週目の実施で生徒も職員も、準備が大変ではありますが、教育的効果は大きなものがあります。野外活動や体育祭、校歌の練習、プラネタリウム見学、そして2日目は野外炊さんと無理のない内容で実施しています。毎年のねらいは同様ですが、学年職員がその集団につけたい力に重点を置いて取り組んでいます。今年も、職員から生徒に『正しいことばかけ』というキーワードが伝えられていました。教師からの指示ではなく、それぞれの活動で「静かにしよう」や「並んで」など生徒からの声が出てきて、多くの成果が上げられました。その一つを紹介します。1日目の午後に行われた、体育祭の練習を兼ねての大縄飛び(みんなでジャンプ)での出来事です。



屋外で行う予定でしたが、雨が降り出し、プレイルーム(体育館)で3クラス一緒に練習をしました。職員の予想では、1回でも跳べるようになれば上出来かと考えていたようです。案の定なかなか「せーの」のかけ声の後「1、2」と続きません。縄の回し手を交代してみたり、回し方を練習したり、男女分けて跳んでみたりと各クラスそれぞれ工夫していました。すると、「1、2、3・・・」と跳べる回数が増え、「・・・13、14、15・・・ワッー」という歓声があがるクラスが出てきました。負けずと隣のクラスも「3、4、5・・・」と成功。跳べたクラスの歓声と隣のクラスからも拍手が起こりました。まだ「1」から脱出できないクラスは、誰からともなく縄を置いて円陣ができ、作戦会議が始まりました。時間にも限りがありますが、職員も円陣をつくったクラスがもう一度挑戦するまで待っていたようです。「せーの1、2・・・5、6・・・」跳べました。沸き上がる歓声と生徒の拍手、そして職員の笑顔がそこにありました。『正しいことばかけ』



から『元気になることばかけ、態度』に変容していきました。

出発式で私からお願いした二つのお土産「中学校生活のやる気とチームワーク」を確実に持ち帰ることができ、また一つ、生徒の限りない可能性を確認できた一コマでした。たくさん成果をここで紹介したいのですが、この続きは、1年生だけではなく生徒全員の行事や部活動でのこれからの活躍を楽しみにしててください。

